

令和4年度第1回新発田市子ども・子育て会議 会議録 概要

会 議 名	令和4年度第1回新発田市子ども・子育て会議
開 催 日 時	令和4年7月15日（金）午前9時30分～10時42分
開 催 場 所	健康長寿アクティブ交流センター 屋内広場
議 事	1. 令和3年度新発田市子ども・子育て支援事業計画の事業実績について
出 席 者	<p>【委員】 金山会長、伊藤委員、吉井委員、大倉委員、平野委員、阿部委員、高橋委員、小池委員、皆川委員（委任状）</p> <p>【説明課】 （健康推進課）中野課長、（青少年健全育成センター・児童センター）古田所長、（学校教育課）小野沢課長、（地域安全課）見田課長、（人権啓発課）佐久間課長、（社会福祉課）榎本課長</p> <p>【事務局】 （こども課）沼澤課長、佐久間課長補佐、小室課長補佐、渋谷係長、宮村係長</p>
欠 席 者	松田委員、木村委員、鈴木委員、大堀委員、鶴巻委員、斎藤委員、小林委員、服部委員
公開・非公開の別	公開
傍聴人の数	1人
配 布 資 料	<p>①「令和4年度第1回新発田市子ども・子育て会議次第」及び「委員名簿」</p> <p>②新発田市子ども・子育て会議席次表</p> <p>③資料1 令和3年度新発田市子ども・子育て支援事業 実績</p> <p>④資料2 新発田市子ども・子育て支援事業計画（令和3年実績）</p>
<b>議題1 令和3年度新発田市子ども・子育て支援事業計画の実績報告について</b>	
各説明課	議題（1）について各々説明
平野委員	地域安全課に伺いたい。子どもたちに関する交通安全教室等の実施とあるが、ボランティアとして子どもたちへの交通安全指導のために横断歩道に立っている方へ、指導のやり方などアドバイスはしているのか。限られた方だが、危険な対応をしている方を見かけたことがあるのでお聞きしたい。
地域安全課	交通安全指導のボランティアは新発田地区交通安全協会の各支部の委員が行っている。毎年、新発田市、新発田地区交通安全協会の方で交通安全の見守りを行うということで、こういう形での見守り、また指導という話をさせてもらっている。危険な指導というのは具体的にどういう内容なのか後で教えていただければ、追って、交通安全協会

	<p>の方にその旨お話しして、指導内容などを再度周知させていただく。</p>
伊藤委員	<p>健康推進課に今後の方針も含めて、もし今の時点で考えがあればということでお聞きしたい。5ページの「母親並びに乳児および児童等の健康の確保及び増進」に各種事業が載っているが、これらの健診や産後ケア事業等において、ちょっと心配で支援が必要ではないかと思われる親御さんに気づいた場合、当然その後の支援に繋げるようにしていかれていると思う。今後、国の政策で「こども家庭庁」ができると、その後、各市町村の方では「こども家庭センター」という形で、母子保健の部分と児童福祉の部分の窓口の統一化ということが課題になると思うが、このような事業の中で把握した心配な、あるいは支援が必要と思われるご家庭に対して、どのように一緒に取り組んでいくのか。縦割りではない、統一された動きをしていくことにおそらくなると思うが、今の時点で今後の見通しや考えがあればお聞かせいただきたい。</p>
健康推進課	<p>実際には今、子育て支援のこども課と母子保健の健康推進課と課が別になっているが、実際に妊娠届が出て、「この方たちは特定妊婦ではないか」ということになれば、すぐその場で情報共有しているし、各事業メニューの中で、乳幼児健診のところでもちょっと心配だとか、産後ケアでちょっと心配だという事案があれば、しっかり情報共有はさせていただいている。今後の「こども家庭庁」創設について、注視しながら取り組みを進めていきたい。</p>
こども課	<p>かかりつけ保健師制度のネウボラとこども課の家庭相談支援の機能は、「こども家庭庁」創設よりも前から、できるだけ早く一体化するようという努力義務が課されていて、こども課の大きな課題だと思っている。今以上に効果的な動きができるような体制がとれないかという協議を健康推進課とたびたびしているところである。</p> <p>市の組織に関することであるため、すぐにというわけにはいかないが、せめて動きだけはスムーズにしたいということで、特定妊婦の把握から一緒に行動させてもらっているし、「こども家庭庁」創設、そして、こども基本法ができるということになれば、なお動きを明確にしていかなければならないと意識している。</p>
伊藤委員	<p>市民にとってわかりやすい窓口というか、ここに行けば、いろんな相談に全てのおつてもらえるという、相談者目線の動きをしていただきたいと思う。</p>
高橋委員	<p>こども課にお聞きしたい。こども発達相談事業について、未就学児を対象に発達を支援する必要がある子どもに対し、早期から療育・発達支援を行うということだが、保育園の先生から、ちょっと発達に遅れがあるという指摘を受け、こども発達相談室に電話すると、予約制になっていて、その待機期間が3か月ぐらいある。保護者は、もしかすると自分の子どもが、発達障害かもしれないという不安・思いを抱えながら3か月間も待つというのは結構苦しいことだと思う。医療機関などに電話しても小児科の先生が直接診断するということはできなく、こども発達相談室にお願いするように言われる。親として3か月間も悩みながら待たなければならないが、何か対策はないのか。</p>
沼澤課長	<p>実際、3か月もかかっているということであれば本当に申し訳なく思う。</p> <p>当課のこども発達相談室については、今年から障害サービスの計画作りの業務も行う</p>

	<p>ているが、それに対応すべく職員も増員している。</p> <p>そういった中、できるだけ皆様を速やかに支援に繋げたいと思っているが、実際そうになっていないということであれば、職員の業務の組み方等について、こども発達相談室と改善に向け協議しなければならないと思っている。</p>
阿部委員	<p>こども課にお聞きしたい。保育士等の研修について、対象となっているのは、新発田市内の保育園、こども園、認可園が全部対象になっているのか。</p>
こども課	<p>この事業については、市が行う、市保育士等の資質向上のための研修であり、公立保育園と幼稚園に勤務する職員を対象にした研修について報告させていただいている。</p> <p>市内には21園の私立園があるが、それぞれ所属する団体等が主催する研修等にも多く参加していると聞いている。</p> <p>記載されているものは一部だけであるが、公立園の職員も私立園の職員も一緒に参加するような大きな研究大会もあるので、各園が同じように資質向上に向け取り組んでいると考えている。</p>
阿部委員	<p>私も把握していないが、新発田市内に認可外の保育施設もあると思うが、認可外の園は全く対象にはなっていないということか。</p>
こども課	<p>認可外の保育施設、また企業主導型保育施設と言われるところもある。そういったところの研修については、この子ども子育て支援事業の中には入っていない。</p> <p>ただ、こども課としては、そういった施設の皆様とも情報共有ができており、研修というところまではいっていないが、コロナ対策などについては、常に情報を発信・共有している。</p> <p>もし認可外の方からも研修等について参加の要望があれば、考えられる部分もあると思う。良い機会であるので、連絡を取ってみたいと思う。</p>
審議結果	<p>出席委員の全員が賛成し、次第3の議題(1)「令和3年度新発田市子ども・子育て支援事業計画の実績報告について」については承認された。</p>
<b>議題(2) その他</b>	
	なし
<b>4 その他</b>	
事務局	<p>事務局からの連絡</p> <p>①次回の会議開催予定について</p> <p>②事務局から会議録(案)を出席者の皆様に送付し、内容の確認をお願いし、概要について市ホームページに掲載する。</p>
<b>閉会</b>	